

一般財団法人滋賀YMCAの取り組み



高齢者が自立して生活できるような支援やサービスを提供する取り組みを行い、住み慣れた地域において安心して暮らすことが出来るまちづくりに向けて、地域での支え合いを推進していただく事業者です。

商助推進事業者として、高齢者の能力を活用すること、高齢者のニーズの把握と高齢者に必要な情報を提供すること、従業員が認知症等の定期的な学習をすることとあわせて、実践されている取り組みを紹介します。

「自らの学びや健康、社会課題の解決のための活動を行っています」

- ・ 高齢者の社会参加の機会をつくります

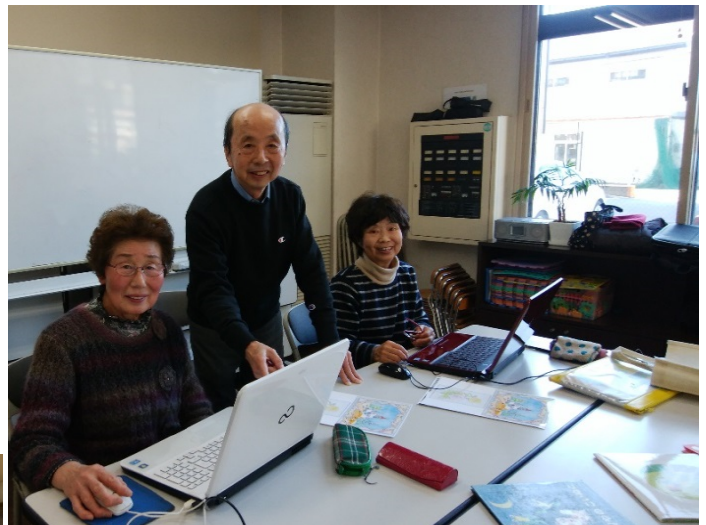
高齢者の特技や知識を活用できる場・機会を提供します。

- ・ 高齢者の交流のための場を提供します

青少年を対象としていたが、高齢者向けのコグニサイズのクラスを設けます。

1844年青少年の心豊かな成長を願ってロンドンで誕生し世界199の国と地域で5800万人が活動する、世界最大規模の非営利団体。「国際交流・国際協力」「奉仕活動」「語学教育・学習教育」「野外活動」「体育活動」「文化活動」「社会教育」など地域に根ざしたプログラムを展開。

高齢者を講師として、パソコン教室、実験教室、ボランティア研修、体育教室等の指導での特技や知識を活用できる場・機会を提供されています。



事業者の声

日本のYMCAは全国35都市、200を超える拠点で、14万人が参加し自らの学びや、健康、社会課題の解決のためのさまざまな活動を行っています。コグニサイズや脳の体操、骨を強くする運動などの指導も行っています。